

「障害特性専門相談員」(表面)

応募者氏名 _____

【次の質問に、お答えください。】

【回答欄が不足する場合は、枠欄を適宜拡大して構いませんが、できる限りA4両面にまとめてください。】

- 1 (保持資格等一覧)(知識・実務経験等一覧)の中から、該当するものがあれば、該当番号をすべて記入してください。また、当該資格や知識・経験等を生かした業務経験の詳細を教えてください。

(該当番号)	(業務経験の詳細)

- 2 あなたが今回の求人職種に採用された場合、取り組んでみたい支援内容を具体的に記入してください。

--

(保持資格等一覧)

- ① キャリアコンサルティング技能士(1級又は2級)、キャリアコンサルタント国家資格、産業カウンセラーのいずれか。
- ② 臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士、作業療法士、理学療法士のいずれか。
- ③ 社会福祉士、看護師、保健師、ほか医療・社会福祉分野の資格。

(知識・実務経験等一覧)

- ④ 企業(事業所)の人事労務管理に関する知識・実務経験を有する。
- ⑤ 職業相談・職業紹介に関する知識・実務経験がある。
- ⑥ 医療・社会福祉分野での実務経験がある。
- ⑦ 難病患者の相談に関する業務経験が1年以上ある。
- ⑧ 精神障害者等の就労に係る相談経験が3年以上ある。
- ⑨ 精神科病院、精神保健福祉センター、保健所、精神障害者等の生活支援施設等で相談経験がある。
- ⑩ 精神障害者等を雇用している事業所で、精神障害者等の雇用管理又は作業指導等の実務経験がある。

【裏面は、記入できる方のみ(記入できる箇所のみ)記入をお願いします。】

「障害特性専門相談員」(裏面)

3 勤務している(した)部署、期間、職種名、主に支援している(いた)対象者又は事業主を記入してください。(複数ある場合は、一番長く勤務していた時のものを記入してください。)

(例:〇〇安定所) (例:〇〇障害者支援センター)	(例:令和〇年〇月～現在)	(例:〇〇専門相談員) (例:相談員)	(例:障害者雇用事業主) (例:〇〇障害者)
------------------------------	---------------	------------------------	---------------------------

4-1 上記3の期間中、担当する業務を進めていく中で、具体的な(個人又は組織の)目標がありましたか。また、当該目標を達成するために、自ら能動的(積極的)に取り組んだ内容について記入してください。
(目標がなかった場合は、目標なしと記入した上で自ら能動的(積極的)に取り組んだ内容について記入してください。)

4-2 (続き)

自ら能動的(積極的)に取り組んだことで、どんな結果・成果がありましたか。また、どんな課題点があると考えましたか。課題点に対して改善すべき部分や取り組むべき部分等も含めて、具体的に記入してください。

5 上記4の内容を踏まえ、あなたが採用された場合、「新たに挑戦してみたいこと」「特に力を入れて取り組んでみたいこと」「業務改善をして取り組んでみたいこと」等があれば、具体的に教えてください。(表面2の回答以外で)